

見附市立小中学校の適正規模に関する市民アンケート結果

未来を託す子どもたちにとって、目指すべき教育環境を実現するため、今年度「学校適正配置計画案」の策定、公表を予定しています。その中で、市民の皆様には答申内容について理解を深めていただくとともに、計画案策定に向け意見や考えを聴取するため、市民アンケートを実施してまいりました。今回、そのアンケート結果がまとまりましたのでお知らせします。

1. 調査概要

- ・対象 児童生徒及び未就学児の保護者、市民
- ・期間 6月2日（月）～23日（月）
- ・方法 インターネット回答、質問用紙による回答 回答数：1,222件

2. 回答内容（一部抜粋）

・Q3 回答者の年齢層

29歳以下	31	2.6%
30歳代	362	29.9%
40歳代	612	50.5%
50歳代	147	12.1%
60歳以上	60	5.0%
総計	1212	100%

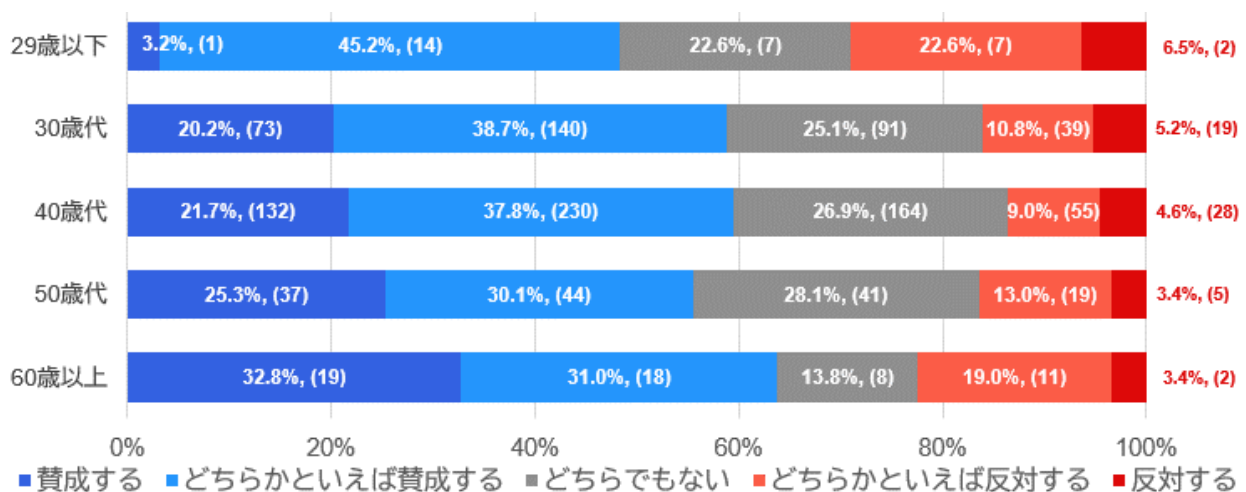
◆30代、40代の回答が80.4%

・Q7 より良い教育環境を目指すという観点から学校の統廃合が選択肢のひとつとして適切だと考えますか

とてもそう思う	358	29.3%
少しそう思う	457	37.5%
どちらでもない	216	17.7%
あまりそう思わない	155	12.7%
全くそう思わない	34	2.8%
総計	1220	100%

◆統廃合に「肯定的な割合は66.8%」「否定的な割合は15.5%」

・Q3・Q7 クロス集計 年代別の小中学校統廃合への賛否



・Q30 自由記述（394件）の中で、多かった課題・項目（上位5つ）

- ①安全な通学環境とスクールバスの整備
- ②少子化に伴う統合の必要性和教育環境変化への課題
- ③学校選択制の導入と地域連携・多様な経験による教育機会
- ④教員負担・児童生徒の教育環境と学校施設の整備
- ⑤少人数・複式学級への教育課題といじめ対策

◆市民アンケート調査結果 下記の市HPで公表しています。

： <https://www.city.mitsuke.niigata.jp/soshiki/14/43740.html>

